

令和7年度

事業計画書

令和7年4月 1日から

令和8年3月31日まで

一般財団法人 品川ビジネスクラブ



# 令和7年度 事業計画書

## I 基本方針

「令和7年度予算編成に向けた基本方針」(令和6年12月12日令和6年度第3回理事会)に基づき、**1. 財団事業 2. 指定管理事業 3. 区受託事業**を通じて、品川区と連携する産業支援機関として、区内各産業団体等と連携し、様々な中小企業振興施策等を通じて、当財団定款目的である品川区の産業振興に寄与していく。

特に、改めて第3期(令和7年度から5年間)の指定管理者として、引き続き管理運営を担う品川産業支援交流施設(SHIP)は、3Fの大崎ブライツコアホールを管理する(株)マグネットスタジオと共同事業体として十分連携を図りつつ、品川区との施設運営に関する基本協定・年度協定に則り、適正な管理運営業務に努めて行く。また、当財団が担う4Fのラウンジを中心に展開する関連事業の実施にあたっては、「**成長を目指す起業家・経営者が集い、切磋琢磨できるビジネス・ファーストプレイスを目指す**」を事業コンセプトに掲げ、以下3点を重点目標とし、創業支援をはじめ区内中小企業等の経営改善や事業の発展を支える事業を積極的に展開する。

### 重点目標とその内容

#### 1. 一気通貫した創業・経営支援モデル構築と展開

事業のターゲットを創業準備層、創業者層、事業拡大化層など企業の成長や発展段階ごとに区分し、それぞれの対象に適したセミナーやスクールを通年単位で体系化し、計画的かつ段階的な創業および経営支援を行う。

#### 2. 施設利用者・入居オフィス同士の縁・コラボレーションが広がるしくみづくり

IM(インキュベーションマネージャー)、CM(コミュニティマネージャー)を介した施設利用者同士の縁づくりに努め、施設利用者会員同士のコラボレーションのきっかけ作りなど様々なコミュニティ創出機会を提供する。

#### 3. 成長意欲の高い個人、起業家が集えるコミュニティづくり

区内創業支援施設間の交流連携、産学協賛や区内産業団体間協賛イベントの企画・実施やSNSなどの媒体を効果的に活用することで、情報提供・コミュニケーションを促進し、成長志向の起業家が集い SHIP 施設利用会員との仲間づくり・縁づくりも SHIP で実現する。

## II 事業計画

### 1. 財団事業

#### 1 ネットワーキング Shinagawa 形成事業

##### (1) 区内産業関係団体の相互援助及び連携の促進

###### ① 産業団体連携促進会議の設置・運営

各団体の事務局レベルが、企業支援などに関する情報の共有、各種イベントの効果的なPRや発信、有効な人的ネットワークの構築など、団体間ネットワークの基本方針や取組む内容について協議する場を設定する。

【対象団体】：東京商工会議所品川支部、品川産業協会、東京中小企業家同友会品川支部、品川女性起業家交流会、五反田バレー、品川区商店街連合会、品川区勤労者共済会

【スケジュール】：年2回程度（年度当初および中間期）

###### ② 企業表彰・褒章

平成30年度から4年間（令和2年度は中止）、区内産業団体の推薦による表彰事業を通じ、製品・技術開発等で成果を上げた企業の事業意欲および従業員の士気向上に一定の役割を果たしたところである。

令和7年度は、表彰対象業種の拡大など、連携する区内産業関係団体の意向も勘案するなど見直しを検討し、リニューアル実施する。

【スケジュール】：年度前半期に制度設計～対象企業選定、後半期に表彰セレモニーの実施

###### ③ 東京商工会議所品川支部と連携した経営相談

マル経融資（小規模事業者経営改善資金）相談や各種補助金に係る計画書作成支援など、企業経営者の様々な経営課題に応えるため、令和6年度も引き続き、連携団体の企業支援力を活かした「出張相談窓口 in SHIP」を開催する。また、直近の経営課題をテーマとする共催セミナーを組み合わせるなど、企業等の経営支援に資する連携事業を実施していく。

【スケジュール】：経営相談会、毎月 連携セミナー、年1回

###### ④ 中小企業家同友会品川支部と連携した産学連携研修会

中小企業家同友会品川支部、立正大学と連携し、大学生も含めた異業種交流会や経営セミナーなど企画し実施する。

【スケジュール】：調整中

##### (2) 大崎・五反田エリア地域連携事業

###### ① 地域イベント協力・出展

しながわ夢さん橋など、地域イベントに出展し、当財団や SHIP の認知度向上や会員企業のPRなどを行う。

【スケジュール】：令和7年10月（夢さん橋など）

## ② SONY Bridge Terminal の視察と連携

工房も併設されている社内用コワーキングスペース「SONY Bridge Terminal」(SONYシティ(NBF大崎ビル)の最上階の一角)との連携等を検討するため、施設視察、意見交換会を行う。

【スケジュール】: 随時

## ③ (一社)五反田バレー(五反田バレーユニバーシティ)との連携

学びや交流をテーマにした地域共生プラットフォーム「五反田バレーユニバーシティ」の活動が昨年8月より開始されている。このプラットフォームを活用し、地域産業振興に寄与する地域の様々な主体と、有意義な取組みを行う。

【スケジュール】: 随時

## ④ 大学等との連携

### ア. 立正大学

令和6年12月に実施した「産学官連携フォーラム」で登壇した産業関連ゼミ生など創業に興味のある学生を対象に、研究推進・地域連携センターと協働し、SHIP視察ツアーや学生との交流会を企画する。

### イ. 清泉女子大学

地球市民学科産業関連ゼミとの交流(五反田魅力発信プロジェクト、ソーシャルビジネスを考えるグループワークなど)を図る。

### ウ. Business Contest KING(学生による学生のためのビジネスコンテスト)

コンテストへの後援を契機に様々な交流連携を図る。

### エ. 区立中学生の職場体験

社会の一員としての礼儀やマナーを学び、働くことの厳しさや創業を身近に感じてもらうことで、自分自身の進路選択の一助となることを目的に実施している職場体験の受入れを行う。

【スケジュール】: ア～エ 随時

## ⑤ 品川区立大崎図書館との連携

SHIP利用者のビジネスに資するよう、SHIPラウンジ内ビジネス図書コーナーを継続する。また、連携セミナーを実施する。

【スケジュール】: 図書入替え毎月、連携セミナー一年2回

## (3) その他連携事業

### ① INCU Tokyo

本事業は、インキュベーション施設間をつなぐためのコミュニティを設置し、セミナーや交流会を通じ「コミュニティ活動・連携への機運醸成」、「インキュベーター間の交流促進」、「起業家支援に関する情報提供」を行い、効果的な起業家への支援環境の実現を目指す事業として、東京都が令和6年から始めたものである。これらのノウハウや人脈を積極的に活用し、スタッフの知識醸成、人脈発掘など、スキルアップを目指す。

【スケジュール】: 通年実施

## ②しなキャリア祭

品川区に特化した新卒合同説明会として、来年5月30日、6月1日の2日間、初開催されるイベントである。30歳以下をターゲットに、区内の魅力的なスタートアップ企業等との雇用マッチングをブライトコアホールで実施。区も就業およびキャリアアップ支援のブース出展を予定しており、スタートアップエコシステムの一環として当財団も共催・連携しイベント支援を行う。

【スケジュール】:5月30日・6月1日

## ③交流連携のきっかけづくり

全国各地の自治体や産業関係者から多数の訪問および視察の依頼を頂戴している。こうした機会は当財団の運営や事業展開においても良い気づきの場となることも多いため、今後も積極的な視察受け入れを行う。更に、HPでの視察案件受付PRなど工夫し官民合わせた交流機会の拡大を図る。

【スケジュール】:随時

## 2 海外人材活用支援事業

### (1)モンゴル高専就職者定着支援事業

区が取り組む「インターンシップから就職までの一貫した支援(モンゴル高専科学技術交流事業)」を補完し、区内中小企業を支える人材の定着・活躍を促進するため、(一社)モンゴルに日本式高専を創る支援の会と連携し、モンゴルからの就職者が区内企業で長期的に活躍できるようフォローアップ事業を工夫し取り組む。

【スケジュール】:随時

### (2)ベトナムとの交流(ワーカー人材確保事業)

品川産業協会は、ベトナム・ハナム省の工業団地管理局とMOU(基本合意書)を締結し、現地の職業訓練校を活用した労働力の確保に向けた取り組みを進めている。当財団も協会と連携し、この取り組みに協力していく。

【スケジュール】:随時

## 3 創業・経営支援事業

### (1)未来の扉オープンプロジェクト

定款変更(令和5年11月)以前から当財団のメイン事業として実施してきた「ビジネス創造コンテスト」は令和6年度をもってひとつの区切りとし、令和7年度から大幅なリニューアルを企画する。新たな方向性のひとつとしては、これまで一般枠と区民枠の2層構造で実施も、年々双方へのエントリ(併願)が増加傾向にあり、若年層(児童・生徒・学生など)の提案レベルが格段に向上している。このことから事業の費用対効果も加味しこれを一本化し、事業ターゲットをこれから起業を考える若年層に絞った上で、行政や産業支援機関などへのつながり支援など、成長が期待される人材の発掘・育成、ビジネスア

アイデアの事業化促進などに特化していくこと等が考えられる。

【スケジュール】: 募集開始10月以降

## (2) クラウドファンディング事業

資金調達の手段としてのみならず、製品の市場調査やマーケティング活用などに役立てるため、国内最大手のクラウドファンディング運営会社である(株)CAMPFIREと連携した個別相談会を相談者に実施し、企業のプロジェクトページの作成やPR等に関する助言を行う。

【スケジュール】: 随時

## (3) 資金調達相談会

資金調達は SHIP 利用者会員および区内中小企業においても、大きな経営課題のひとつであり、「いつでも相談できる金融機関との関係づくり」を希望する声も多い。そのため、当財団としてその接点を提供する場として、日本政策金融公庫をはじめ区内金融機関などと連携した資金調達相談会を実施する。

【スケジュール】: 年2～3回

## (4) 知財戦略相談会

事業性融資の推進等に関する法律が令和6年6月に公布され、企業独自の技術やブランドなど、企業価値を担保に取る新しい担保制度(企業価値担保権)が創設される。中小企業の知的財産の保護・創造・活用が増々企業経営の鍵となる。そこで、独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)と連携し、知財に関する支援窓口の構築に向けた取り組みを進めるとともにセミナーや相談会などを実施する。

【スケジュール】: 随時

## 2. 指定管理事業 (産業振興事業)

### 1 産業振興事業

SHIPでの様々な産業振興施策の前提として、起業家・パートナー企業・支援機関(行政、金融機関、研究機関)等のネットワークのハブとなる専門コンサルタント(IM インキュベーションマネージャー・CM コミュニティマネージャー)を配置し、施設利用者に対し施設での日常的サービスとして、戦略的な企業成長のサポートを行うとともに、以下各種事業を展開する。

【スケジュール】: IM(月20日間)、CM(月12日間)

#### (1) 創業・スタートアップ支援事業

##### ① 創業準備層

##### ・特定創業支援セミナー

多くの起業家が最初の1年で挫折を経験するとも言われるこの準備期では、それぞれのビジネスアイデアの潜在的な市場需要の

予測や競合分析、開業資金の調達など、起業に向けてアイデアを具体的なビジネスモデルへと固めていくため様々検討がなされる時期である。このため、区が国から認定を受けた「特定創業支援事業」に即し、「経営・財務・人材育成・販路開拓」の基本的知識習得に必要な創業支援セミナーを開催する。

**【スケジュール】:連続講座×年2回**

## ②創業者層

### ・SHIP ビジネスイノベーションスクール

製品やサービスの市場投入が実現し、初期の収益や成果を上げ始める時期では、更なる成長戦略の立案やマーケティング活動の拡大、新たな顧客獲得など現実的な経営課題が山積する。そのため、様々な予測困難な状況でも経営者自らの志を持ってビジネスを実践できる「イノベーション人材を育てる」ことを目的に、人材育成セミナーや経営マネジメント力やそのノウハウを学ぶ、経営支援セミナーなどを実施する。

**【スケジュール】:年10回**

### ・SNS/広報支援セミナー

創業者層を中心に多くの事業で活用が必須となる SNS 活用、Webマーケティング分野の連続講座と、より実践的な理解が進展する少人数ワークショップも組み合わせ実施し、参加者間の交流創出とともに即効で活用できるスキル習得を目指す。

**【スケジュール】:年3回**

### ・経営支援セミナー

短期間に経営マネジメントのノウハウを身につけるため開発されたボードゲーム(1976年 SONY)を通じ、経営戦略の立て方、決算書の構造を楽しみながら学び、経営の判断力のスピードや他のプレイヤーの動き、視座を高くするモノの見方、プレイヤーが変わることでの市場の変化など、経営者との感覚を養うとともに、参加者の交流促進を図る。

**【スケジュール】:年2回**

## ③事業拡大化層

### ・各種セミナー、勉強会

VCからの資金調達、IPO および M&A に関する内容も加味するなど、前出の創業者層向けの「SHIP ビジネスイノベーションスクール」(年10回)を展開する中で、工夫しながら必要に応じて実施する。

**【スケジュール】:SHIP ビジネスイノベーションスクール枠活用**

## (2)交流促進事業

### ①SHIP 利用者間交流事業

#### ・SHIP Talk Salon (小規模交流会)

令和6年度から配置したCM(コミュニティマネージャー)を



中心に、日常の SHIP 利用者会員を対象に、交流を図りながら、専門家によるプチ勉強会、参加者同士の悩みを共有するなど「つなぐ・学び・共有」をテーマに開催する。

**【スケジュール】**:年12回

## ②成長意欲の高い起業家が集えるコミュニティづくり事業

### ・SHIP Talk Salon (拡大 Ver)

品川区が取り組むスタートアップエコシステムとも連携し、エコシステム会員と SHIP 利用者間のオープンイノベーションを創出する交流会など、区と連携・協議し実施する。

**【スケジュール】**:SHIP Talk Salon (小規模交流会) 枠活用

### ・SHIP 大交流会

SHIP 利用者、区創業支援センター、自治体、企業、産業関係団体、金融機関・VC など区が現在取り組むスタートアップエコシステム関係者などを対象に SHIP オープンラウンジ全面を活用した大規模交流会を開催する。

**【スケジュール】**:年1回(12月)

### ・SHIP10周年交流会

品川区が設置した品川産業交流支援施設 (SHIP) が令和7年(2025年)6月で満10年を迎える。そこで、これまでの施設のあゆみや成果を整理し、施設利用OB企業などを含め、SHIP オープンラウンジ全面を活用した記念交流会を開催する。

**【スケジュール】**:年1回(6月~7月頃)

### ・産学官交流連携フォーラム

外部との交流連携の機会を継続的、発展的に提供できるよう、SHIP 3階ホール(大崎ブライトコアホール)を活用しての規模で、行政機関、金融機関、産業団体、大学・研究機関、スタートアップ関連団体をなど、幅広く連携先を模索・拡大しつつ、産業交流拠点に相応しい交流連携イベントを開催する。

**【スケジュール】**:年1回(11月)

## 2 工房関連事業

### (1)ものづくり相談(3Dプリンター技術相談など)

製造業分野の発展に貢献するため、HPを活用した「ものづくり相談窓口」を開設し、工房技術スタッフによるデジタル工作機の活用や造形などの相談に対応する。

**【スケジュール】**:通年

## (2) 工房セミナー「SHIP Creativity Day」

区内中小製造業やスタートアップ企業の技能習得支援の一環として、最新の機器や製造技術等を伝える専門家を招いたオンラインセミナーを開催する。

**【スケジュール】**:年 6 回

## (3) 区内産業団体等向け工房施設見学会（工房出前講座）

SHIP 工房における 3D プリンター等の体験・活用機会を更に広げるため、区内産業団体と連携して、工房技術スタッフを講師とした「工房出前講座」（専用講座）を実施する。

**【スケジュール】**:年 2 回

## (4) 工房体験講座

企業の新規社員などを対象に、工房体験講座を実施。工房機器の仕組み構造を理解し、区のものづくりマインドを醸成する。

**【スケジュール】**:随時

## (5) 福祉分野との連携イベント

一般社団法人 ICT リハビリテーション研究会および区内で活動を行う「ファブラボ品川」との共催にて、3D プリンターによる障害者自助具の製作をテーマとした体験型セミナーおよびコンテストを SHIP で開催する。

**【スケジュール】**年に 1 回

## (6) 試作品製作プロジェクト

現状の安定した熱溶解型の高速 3D プリンターに加え、より短時間で製作できるタイプと、多色で製作できる 3D プリンターの 2 台を新たに購入し、試作品をより手軽に作成できる環境を整える。また、積極的な周知を行い、更なるものづくりの機運上昇を図る。

**【スケジュール】**随時(年度前半に機器購入、中盤～後半に周知)

## 3. 区受託事業

品川区が実施する下記の事業を受託する。

### 1 品川パビリオン(専門展示会)共同出展事業

令和 7 年 7 月（東京）、10 月（大阪）で実施される機械要素技術展に出展する「品川パビリオン」について、事前調整業務とともに、開催期間中展示会場（幕張メッセ、インテック大阪）において、出展企業との調整や品川パビリオン PR 業務などの運営支援業務を行う。

**【スケジュール】**:年 2 回(7 月、10 月)

## 2 モンゴル高専との科学技術交流事業

技術者不足に悩む区内製造業における人材の確保、技術者の育成および IT 人材の将来的な区内企業への就職などに向けたインターンシップ事業や関連企業等との連絡調整業務、SHIP での研修など、区と連携し実施する。

**【スケジュール】**: 現地面接会(5月)、インターンシップ(7~8月)

## 3 女性デジタル人材マッチング支援事業

出産や子育てで離職中もしくは非正規雇用で働く女性が、プログラミング等 IT スキルを学び、IT 業界における就職やキャリア形成を実現できるよう、女性に向けた啓発セミナーや区内企業とのマッチング交流会など、区と連携し実施する。

**【スケジュール】**: 調整中